

学習目標

1. 医療の担い手として、そして創薬科学に関わる薬の専門家として、豊かな人間性と、生命の尊厳についての深い認識をもち、薬剤師の職務及び法令を遵守するとともに、人の命と健康な生活を守る使命感、責任感及び倫理観を身につける。
2. 患者の人格を尊重し、患者及びその家族の秘密を守り、常に患者・生活者の立場に立って、これらの人々の安全と利益を最優先することができる。
3. 薬の専門家として責任を持った行動を取るとともに、患者や研究者、教育者、医療関係者、一般の生活者、そして他職種から情報を適切に収集し、これらの人々に有益な情報を提供するためのコミュニケーション能力を身につける。
4. 医療機関や地域における医療チームに積極的に参画し、相互の尊重のもとに薬剤師に求められる行動を適切に行うことができる。
5. 多様な創薬科学関連分野で活躍でき、また関連分野の高度化に対応できる薬の専門家としての専門的知識や技能を身につける。
6. 生体及び環境に対する医薬品・化学物質等の影響を理解するために必要な科学に関する基本的知識、技能、態度を身につける。
7. 薬物療法を主体的に計画、実施、評価し、安全で有効な医薬品の使用を推進するために、医薬品を供給し、調剤、服薬指導、処方設計の提案等の薬学的管理の実践する能力を身につける。
8. 地域の保健、医療、福祉、介護及び行政等に参画・連携して、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を身につける。
9. 多様化・高度化する創薬科学関連分野の進歩、そして薬学・医療の進歩と連携に資するために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決能力を身につける。
10. 薬学・医療の進歩に対応するために、医療と医薬品を運ぶ社会的動向を把握し、また創薬科学の発展に貢献するために、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を身につける。
11. 次世代を担う人材を育成する意欲と態度を身につける。

カリキュラムマップ

徳島大学薬学部薬学科

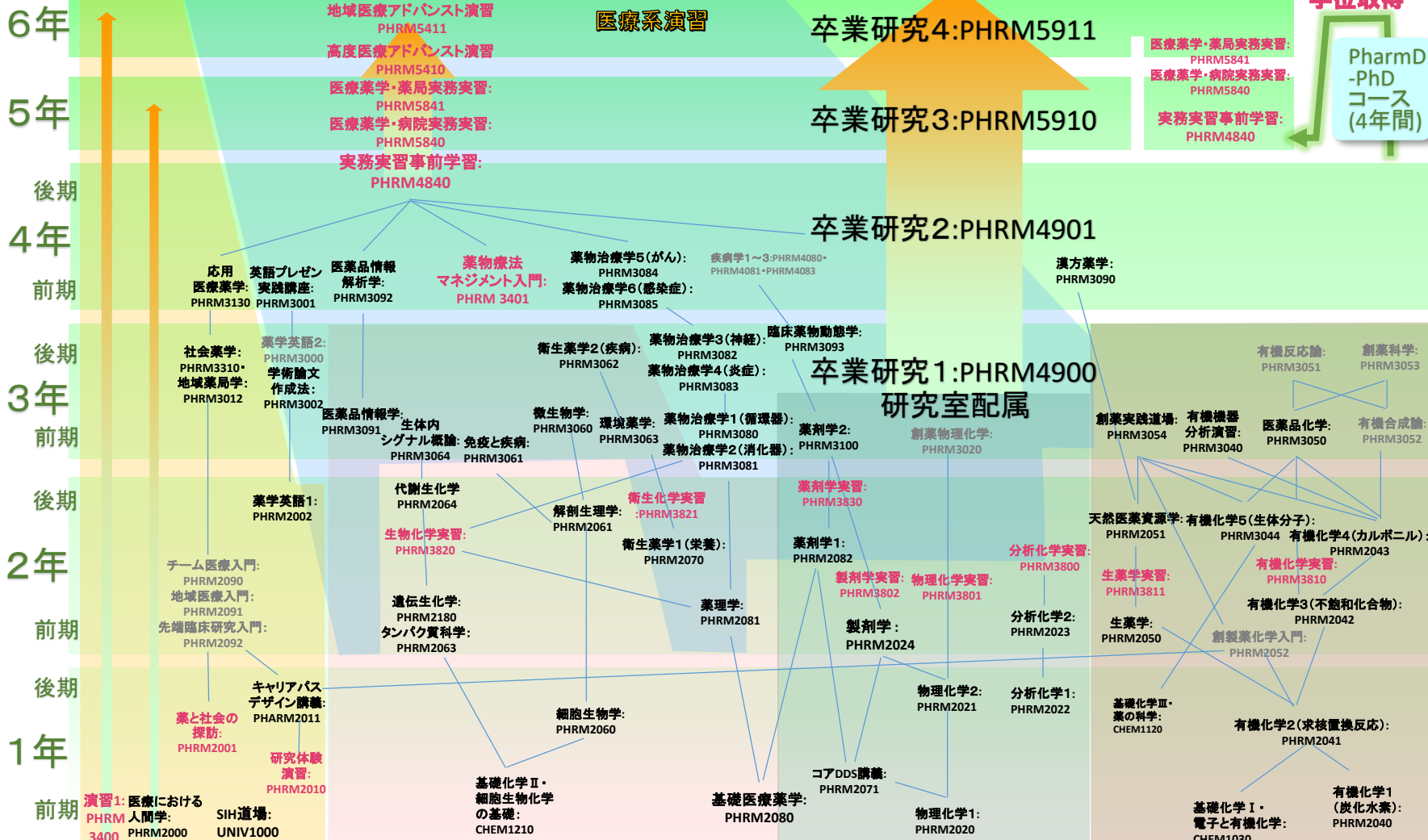
(太文字は必修科目、薄文字は選択科目)

薬剤師国家試験

医療

研究

学位取得



コミュニケーション・倫理

生物

物理

有機化学